

大好き!
ふくしま



奥会津のシンボリック存在の只見川をバックに、奥会津の「奥」にちなんでO、Kのポーズを決めるお二人。空気がおしく、水がとてもきれいだと言いつつ日々実感しているそう。



多様な文化に触れることができる場所に魅力を感じているという櫻澤さん。



休みの日には奥会津巡りをして、素敵な風景を写真に収めているという高見さん。

地域の皆さんと取り組むプロジェクトで
奥会津の交流人口拡大に貢献したい！

県では、県と奥会津地域7町村が連携し「奥会津を100年先へつなげるために」をテーマに広域的な地域振興を展開。その活動を地域おこし協力隊が担っています。このテーマに共感し、今年5月に着任したという櫻澤さんは、地域の文化を取りまとめて全国へ発信するデジタルアーカイブ事業を担当。一方、会津藩の歴史が好きで、会津で暮らしたいと応募を決め9月に着任したばかりの高見さん。体験型の交流プログラムを通して奥会津の魅力を感じてもらおう事業を担当しています。

地域の皆さんと取り組むプロジェクトに意欲をのぞかせるお二人に奥会津の魅力を聞くと「雄大な自然とダムなどの人工物が調和し、すごくパワーを感じる土地」と櫻澤さん。高見さんは「東北には神聖なイメージがありましたが、奥会津はまさにそれを体現している場所」と話してくれました。奥会津をより魅力的な地域にするために活動するお二人の今後の活躍に注目です！



奥会津の人たちと
もっとつながりたい！

福島県奥会津
地域おこし協力隊
さくらざわ こうすけ
櫻澤 孝佑さん
(写真左: 埼玉県出身)
たかみ みちこ
高見 美知子さん
(写真右: 岡山県出身)



ずっと居続けられる、ほっとする場所でした。

「やまびこテラス」を訪問しました。

NPO法人ふくしま風景塾が整備した里山「やまびこテラス」を見学しました。ここでは、大学と地域住民が連携し、ワークショップを開催しているほか、山野草を寄せ植えした「野の花マット」を活用し、首都圏等の緑化を推進する里山ビジネスなどに取り組んでいます。

自然に満ちあふれたこの場所から、緑を増やす活動が全国へ広がっていくよう、これからも応援していきます。

知事の活動を

伝えるコーナー

知事
だより

vol.20

